

tapestry

本資料は、タペストリー・インクが2025年8月14日(木)午前7時(日本時間:同日午後8時)に発表したプレスリリースの日本語翻訳版です。

<報道関係者各位>

タペストリー・インク 2025 年度第 4 四半期及び通期の業績を発表

- 第 4 四半期の収益としては過去最高の 17 億ドルを達成。コーチの 14%成長(恒常通貨ベースで 13%成長)が寄与し、前年同期比 8%増
- 2025 年度は 70 億ドルの記録的収益。コーチの 10%成長が牽引し、前年比 5%増
- 2025 年度中、売上総利益率が 210 ベーシスポイント拡大
- 好調なバランスシートと堅調なフリーキャッシュフローの創出により 2025 年度中に 23 億ドルを株主に還元
- 取締役会は配当金支払いの 14%増加を承認
- 2026 年度の業績見込みは、関税及び通商政策の影響を含み、収益、営業利益率、利益の継続的成長を予測

[こちら](#)のリンクから各ブランドの解説を含む 2025 年度第 4 四半期及び通期の業績説明資料(英語のみ)がダウンロードできます。

ニューヨーク 2025 年 8 月 14 日 – ニューヨークに本拠地を置き、アイコニックなアクセサリー & ライフスタイル ブランドを展開するグローバル企業 タペストリー・インク(NYSE:TPR)は、本日、2025 年 6 月 28 日に終了した 2025 年度第 4 四半期及び通期の業績を報告しました。

タペストリー・インク最高経営責任者 ジョアン・クレヴォイセラのコメント

「当社のブランド構築における体系的なアプローチが世界中で新たな世代の消費者層を取り込むことに成功し、2025年度は飛躍の年となりました。第4四半期を卓越した業績で締めくくり、力強い成長を成し遂げたことは、当社の戦略がうまく機能していることを裏付けています。重要なことは、3年前に掲げた大胆な目標をこのダイナミックな環境下で達成し、調整後1株当たり利益が5ドルを超え、累計30億ドル超の株主還元を行ったことです。今後に向けても、スケールメリットを活かして提供するクリエイティビティーとクラフトマンシップ、そして魅力的な価値に、アジャイルなオペレーティングモデルを組み合わせることで、タペストリー・インクは長期的な成長と株主価値の向上をバランス良く加速させていく位置づけにあります」

タペストリー・インクの業績及び戦略に関する主なハイライト

2025年度第4四半期及び年度を通して、タペストリー・インクは戦略的プライオリティーを推進しました。主なハイライトは以下の通りです。

お客様との持続的な関係性の構築

- 北米で2025年度第4四半期中に約150万人、年間680万人を超える新規顧客を獲得し、いずれもその約60%を占めるZ世代及びミレニアル世代の大幅な増加に牽引されました。

グローバルな成長を強化

- 2025年度第4四半期の収益は予想を上回り前年同期比8%増を達成。恒常通貨ベースで13%の増収となったコーチに牽引され、北米(8%増)、ヨーロッパ(10%増)、中国全体(18%増)を含むAPAC全体(6%増)が恒常通貨ベースで増収となりました。
- 2025年度通期の収益は前年比5%増。恒常通貨ベースで10%の増収となったコーチに牽引され、北米(5%増)、ヨーロッパ(28%増)、APAC全体(2%増)が恒常通貨ベースで増収となりました。
- 非GAAPベースのEPSは2025年度第4四半期及び通期の会社の見通しを上回りました。
- 3年前のインベスター・デイで概説したEPSターゲットを達成し、強力な成長を果たしたことで、タペストリー・インクのビジネス及びチームの強靱性と敏捷性を示しました。

魅力的なオムニチャネル・エクスペリエンスを提供

- D2Cは恒常通貨ベースで2025年度第4四半期が6%増収、通期が5%増収。これにはデジタルでの2025年度第4四半期の10%台半ば、通期の2桁台前半の増収と、世界中の実店舗での同四半期と通期の両方の1桁台前半の売上増が含まれており、クリエイティビティーとタペストリー・インクのデータアナリティクス機能の融合に支えられた全チャネルでの強力な収益力向上を実現しました。

ファッションの革新性と製品の卓越性の向上

- 魅力的なイノベーションとレザー製品全体が広範に支持されたことで、コーチのハンドバッグの平均小売単価が2025年度第4四半期で10%台半ば、通期で2桁台前半の上昇を示し、収益成長を大幅に加速させました。
- ブランドマーケティングへの継続的な追加投資などタペストリー・インクの優れた業務パフォーマンスと規律ある遂行に牽引され、売上総利益率が2025年度第4四半期に140ペーシスポイント、通期で210ペーシスポイント拡大しました。
- タペストリー・インクのグローバルなアジャイル・サプライチェーンを活用することで、消費者にイノベーションと価値を提供し、会社全体の加速度的な成長、利益率の拡大、複雑な外部環境を切り抜ける能力を下支えしました。

収益情報の概要(未監査) - 単位は 100 万ドル

	2025年6月28日に 終了の四半期	増減率		2025年6月28日に 終了の年度	増減率	
		報告書	恒常通貨		報告書	恒常通貨
ブランド						
コーチ	1,425.1	14 %	13 %	5,598.5	10 %	10 %
ケイト・スペード	252.6	(13)%	(13)%	1,197.1	(10)%	(10)%
スチュアート・ワイツマン	45.5	(10)%	(10)%	215.1	(11)%	(11)%
地域						
北米	1,103.2	8 %	8 %	4,516.5	5 %	5 %
中国全体(1)	273.9	18 %	18 %	1,059.7	5 %	5 %
日本	118.3	(7)%	(11)%	514.8	(7)%	(5)%
その他アジア諸国(2)	86.4	— %	(1)%	380.3	9 %	8 %
欧州	104.2	13 %	10 %	420.7	29 %	28 %
その他(3)	37.2	14 %	13 %	118.7	3 %	3 %
タペストリー合計	1,723.2	8%	8%	7,010.7	5%	5%

(1) 中国全体には中国本土、台湾、香港特別行政区、マカオ特別行政区を含む。

(2) その他アジア諸国にはマレーシア、オーストラリア、韓国、シンガポール、その他アジア

(3) その他は主にライセンスパートナーからのロイヤリティ収入と中東での売上。

株主還元プログラム

2025年度中、タペストリー・インクは配当と自社株買いによって23億ドルを株主還元しました。

- **配当金の支払い:** タペストリー・インクは2025年度中に1株当たり1.40ドルの年間配当で3億ドルを株主に還元しました。
- **自社株買戻しプログラム:** 既報の通り、タペストリー・インクは2024年11月に20億ドルのASR (Accelerated Share Repurchase) 取引を実施し、2,840万株の初回引き渡しを受けました。本取引は結果として1株あたり78ドル前後の平均取得価格につながると見込んでいます。契約条件に従い、推定で約2億ドルの支払い義務がタペストリー・インクに生じることになります。正確な支払額は最終決済日(2026年第1四半期中の予定です)までのタペストリー・インクの株価に基づいて決定します。

2026年度に向けて、タペストリー・インクの好調な業績、堅調なバランスシート、大幅なフリーキャッシュフローの創出、今後の成長見通しを踏まえ、今後も強力な資本還元プログラムを継続していく予定です。

- **配当金の支払い:** タペストリー・インクの取締役会は配当金の14%増額を承認しました。2025年9月5日の営業終了時点の株主名簿記載の株主に対し、2025年9月22日に1株当たり0.40ドルの四半期現金配当を行う予定で、1株あたりの予想年間配当金は1.60ドルとなります。
- **自社株買戻しプログラム:** 前述のASR取引完了に加え、タペストリー・インクは現行の承認済み自己株式取得枠のもと、年度内に8億ドルの普通株式買戻しを実施する予定です。

非GAAPの調整

2025年度第4四半期中、タペストリー・インクは税引前利益を8億7,200万ドル、純利益を7億4,000万ドル、希薄化後1株当たり利益を3.53ドルそれぞれ減少させた特定の項目を計上しました。通期では、これらの

費用が税引前利益を11億6,000万ドル、純利益を9億5,100万ドル、希薄化後1株当たり利益を4.28ドルそれぞれ減少させました。これはケイト・スペードの耐用年数を確定できないブランド無形資産及びのれんに関する減損費用8億5,500万ドルに関連しています。これらの費用は現在及び将来見込まれるキャッシュフローの減少に起因するもので、関税や貿易政策の変更によるコスト増加の影響が含まれています。またタペストリー・インクは非経常的な組織効率化費用、スチュアート・ワイツマン ブランドの売却に伴う買収及び売却費用を計上しました。さらに2025年度上半期のカプリ・ホールディングス・リミテッド買収解消に伴う特定の非経常的費用も計上しました。

GAAPから非GAAPへの調整の詳細については、本プレスリリースの財務諸表をご覧ください。

2025 年度第 4 四半期の業績

- **純売上高:** 合計17億2,000万ドル、報告書ベース及び恒常通貨ベースで前年同期比8%増となりました。当四半期中のドル安による約50ベースポイントの為替差益が反映されています。
- **売上総利益:** 合計13億2,000万ドル、売上総利益率は140ベースポイント増加して76.3%となりました。これには業務改善が約200ベースポイント寄与しましたが、為替のマイナス影響が50ベースポイントを超え、一部相殺されています。なお前年同期の売上総利益は11億9,000万ドル、売上総利益率は74.9%でした。
- **販管費:** 報告書ベースで合計19億ドル。非GAAPベースでの販管費は合計10億3,000万ドル、対売上比の販管費率は59.6%となりました。なお前年同期の販管費はGAAPベースで合計9億5,600万ドル、対売上比の販管費率は60.1%、非GAAPベースで合計9億2,900万ドル、対売上比の販管費率は58.4%でした。
- **営業利益(損失):** GAAPベースでは5億8,300万ドルの営業損失、営業利益率は-33.9%、非GAAPベースでは2億8,900万ドルの営業利益、営業利益率は16.8%となりました。なお前年同期の営業利益はGAAPベースで2億3,500万ドル、営業利益率は14.8%、非GAAPベースで2億6,200万ドル、営業利益率は16.5%でした。
- **支払利息(受取利息)の総額:** GAAPベースでは前年同期の支払利息3,100万ドルに対して支払利息1,500万ドル、非GAAPベースでは受取利息300万ドルとなりました。
- **その他の支出(収入):** その他の収入が400万ドルとなりました。なお前年同期のその他の支出は400万ドルでした。
- **純利益(損失):** GAAPベースでは5億1,700万ドルの純損失、希薄化後1株当たり損失は2.49ドル、非GAAPベースでは2億2,300万ドルの純利益、希薄化後1株当たり利益は1.04ドルとなりました。なお前年同期のGAAPベースの純利益は1億5,900万ドル、希薄化後1株当たり利益は0.68ドル、非GAAPベースの純利益は2億1,700万ドル、希薄化後1株当たり利益は0.92ドルでした。2025年度第

4四半期の税率はGAAPベースで12.9%、非GAAPベースで19.9%です。なお前年同期の税率はGAAPベースで20.7%、非GAAPベースで16.8%でした。

2025 年度通期の業績

- **純売上高**: 合計70億1,000万ドル、報告書ベース及び恒常通貨ベースで前年比5%増となりました。2025年度中、ドル高による約20ベースポイントの為替差損が反映されています。
- **売上総利益**: 合計52億9,000万ドル、売上総利益率は210ベースポイント増加して75.4%となりました。これには業務改善による約200ベースポイントの恩恵が寄与しています。なお前年度の売上総利益は48億9,000万ドル、売上総利益率は73.3%でした。
- **販管費**: GAAPベースで合計48億7,000万ドル、対売上比の販管費率は69.5%、非GAAPベースで合計38億9,000万ドル、対売上比の販管費率は55.4%となりました。なお前年度の販管費はGAAPベースで合計37億5,000万ドル、対売上比の販管費率は56.2%、非GAAPベースで合計36億4,000万ドル、対売上比の販管費率は54.5%でした。
- **営業利益**: GAAPベースで4億1,500万ドル、営業利益率は5.9%、非GAAPベースで14億ドル、営業利益率は20.0%となりました。なお前年度の営業利益はGAAPベースで11億4,000万ドル、営業利益率は17.1%、非GAAPベースで12億5,000万ドル、営業利益率は18.7%でした。
- **負債の消滅による損失**: GAAPベースで1億2,000万ドル、これには主にカプリ・ホールディングス・リミテッドとの合併合意の解除に伴う買収関連の負債の償還が反映されています。非GAAPベースでは100万ドルでした。なお前年度は負債の消滅による費用はありませんでした。
- **支払利息の総額**: GAAPベースで8,500万ドル、非GAAPベースで2,500万ドルとなりました。なお前年度の支払利息の総額はGAAPベースで1億2,500万ドル、非GAAPベースで800万ドルでした。
- **その他の支出(収入)**: その他の収入が700万ドルとなりました。なお前年度のその他の支出は300万ドルでした。
- **純利益**: GAAPベースで1億8,300万ドル、希薄化後1株当たり利益は0.82ドル、非GAAPベースで11億3,000万ドル、希薄化後1株当たり利益は5.10ドルとなりました。なお前年度の純利益はGAAPベースで8億1,600万ドル、希薄化後1株当たり利益は3.50ドル、非GAAPベースで10億ドル、希薄化後1株当たり利益は4.29ドルでした。2025年度の税率はGAAPベースで15.2%、非GAAPベースで17.8%です。なお前年度の税率はGAAPベースで19.4%、非GAAPベースで19.2%でした。

貸借対照表とキャッシュフローに関する主なハイライト

- **現金及び現金等価物、並びに短期投資**の合計は11億2,000万ドル、**借入金残高の合計**は23億9,000万ドル、そのうち純有利子負債は12億7,000万ドルでした。これには2025年4月満期の合計3億300万ドルの社債の償還が反映されています。調整後EBITDAに対する総負債に基づくレバレッジ比率は2025年度末時点で1.4倍でした。

- **棚卸資産**は、売却目的で保有する資産に分類されるスチュアート・ワイツマンの棚卸資産9,200万ドルを除いて、予想通り8億6,100万ドルとなりました。なお前年度末の棚卸資産は8億2,500万ドルでした。
- 2025年度の**営業活動によるキャッシュフロー**は前年度の12億6,000万ドルの流入に対して12億2,000万ドルの流入でした。2025年度の**調整後フリーキャッシュフロー**は前年度の12億8,000万ドルの流入に対して13億5,000万ドルの流入でした。
- 2025年度の**設備投資及びクラウド化に関連する導入費用**は前年度の1億4,400万ドルに対して1億5,300万ドルでした。

業績見通し

タペストリー・インクは非GAAPベースの2026年度業績を以下の通り見込んでいます。

- **収益**は報告書ベースで前年比1桁台前半の成長で72億ドル弱。スチュアート・ワイツマンを除いたプロフォーマ収益は、名目為替レート及び恒常通貨ベースで1桁台半ばの成長を見込んでいます。為替は当該年度の売上高に80ベースポイントのプラスの影響を及ぼす見込みです。
- **営業利益率**は前年比で増加。これには250ベースポイント超の基礎的利益率の拡大が反映されていますが、約230ベースポイントの関税及び諸税によるマイナス影響で相殺されています。本見込みに組み込まれている約230ベースポイント(1億6,000万ドル)の関税及び諸税によるマイナス影響は、政策の実施時期、商品の販売状況、進行中の緩和措置を反映しています。タペストリー・インクは、これら追加的な関税及び諸税の影響が時間と共に相殺されていくと予測しています。
- **支払利息の総額**は約6,500万ドル。
- **税率**は約18%。
- **希薄化後の加重平均株式数**は約2億1,300万株。
- **希薄化後 1株当たり利益**は5.30ドルから5.45ドルの範囲で、前年に比べ4%から7%の成長率。これには0.60ドル超の関税及び諸税の増分によるマイナス影響が含まれます。
- **調整後フリーキャッシュフロー**は13億ドル弱。

この見通しは以下を前提としていることにご留意ください。

- 2025年8月29日付で米国関税法第321条の特典が廃止されること、OECD提案のPillar2ガイダンスが施行されないことを含む、2025年8月1日時点の通商政策及び税制を想定しています。
- 外貨換算レートは予測時点でのスポットレートによるものです。
- インフレ圧力や消費者心理の大幅な悪化がない想定です。
- 2025年8月4日に完了したスチュアート・ワイツマン ブランド売却に伴う一時的な費用、2026年度の所有期間における当該ブランドの業績は含みません。スチュアート・ワイツマン ブランドの除外が2026年度の営業利益及び希薄化後1株当たり利益に与える影響は軽微と見込んでいます。

- タペストリー・インクの組織効率化の取り組みに伴う非経常的費用を除きます。

これら及びその他の外的要因の動的な性質を鑑みると、業績が今回の見通しから大きく異なる可能性があります。

業績見通し: 非GAAP への調整

タペストリー・インクは、本プレスリリース及びカンファレンスコールにおいて提示された非GAAP財務指標をGAAPと完全に調整して提供することができません。これは指標に影響を与える特定の重要項目がまだ発生しておらず、現時点で合理的に見積もることができないためです。従って、タペストリー・インクの非GAAP財務指標のガイダンスのGAAP指標との調整は非論理的な手続きなく提示し得ません。

カンファレンスコールについて

タペストリー・インクは、本日 2025 年 8 月 14 日午前 8 時 00 分(米国東部標準時)に、今回発表の業績についてのカンファレンスコールを実施します。ご関心のある方は、インターネットにてライブのウェブキャスト www.tapestry.com/investors にアクセスされるか、カンファレンスコール(1-866-847-4217 または 1-203-518-9845 にダイヤルし、カンファレンス ID 6514014 を入力してください)へお申し込みください。電話による再放送(1-800-283-4641 または 1-402-220-0851 にダイヤル)は同日の米国東部標準時、正午より 5 営業日の間お聞きいただけます。ウェブキャストの再放送はタペストリー・インクのウェブサイト上で 5 営業日の間アクセスすることができます。業績説明資料も www.tapestry.com/investors でご覧いただけます。

今後の予定について

既報の通り、2025 年 9 月 10 日に長期の戦略的イニシアチブ及び財務見通しについて説明するインベスター・デイを開催いたします。

タペストリー・インクの 2026 年度第 1 四半期の業績発表は、2025 年 11 月 6 日(木)の予定です。

今後お知らせを受信されたい方は www.tapestry.com/investors (“Subscribe to E-Mail Alerts”)にご登録をお願いします。

タペストリー・インクについて

タペストリー・インクは、コーチとケイト・スペード ニューヨークの各ブランドが持つ魅力を集結させたグローバル企業です。それぞれが唯一無二の個性をもつ存在でありながら、独自性のある商品と、チャネルや国・地域を超えたブランドならではのカスタマーエクスペリエンスによって定義される革新性と本物志向のコミットメントを共有しています。総合力を発揮して、お客様に感動を与え、コミュニティを活性化し、ファッション業界の持続可能性を高め、インクルーシブな企業文化が持つパワーを最大限に活用しています。

個々の象徴的ブランドがひとつになることで、無限の可能性を追求できるのです。タペストリー・インクの詳細については <http://www.tapestry.com>（英語のみ）をご覧ください。タペストリー・インクに関する重要なニュースと情報については、Investor Relations のセクション www.tapestry.com/investors をご覧ください。さらに、投資家の皆様はタペストリー・インクのニュースリリース及び証券取引委員会への報告を引き続きご確認ください。タペストリー・インクは投資家の皆様への主要な情報の配信網としてこれらを活用しており、一部には重要情報や未公開情報が含まれている場合があります。タペストリー・インクの普通株式はニューヨーク証券取引所でティッカーシンボル TPR で取引されています。

当プレスリリースには将来の見通しが含まれていますが、実際の結果は事業に及ぼす様々なリスクや不確定な事由により現在の見通しと異なる可能性があります。タペストリー・インクは、法律で求められる場合を除き、いかなる理由でも当資料に含まれる将来の見通しに関する記述内容を修正または更新する義務を一切負いません。

経営陣は非 GAAP 及び恒常通貨の指標を使って事業を行い、該当期間に関する営業成績の定期報告の間に事業を評価し、会社のリソース及び業績に関する意思決定を行います。タペストリー・インクは、これらの期間比較ができない項目を除く非 GAAP 指標を提示することは、投資家及びその他の人々が会社の継続的な営業成績や財務結果を経営陣の業績評価と一致する方法で評価し、それらの結果を会社の過去の業績と比較して理解する上で役立つものと確信しています。さらにタペストリー・インクはこれら指標を恒常通貨ベースで表示することは、前年比の為替レートの変動がこれら業績指標に与える重大な影響について投資家及びアナリストの理解を助け、これらの影響を除外した場合の業績及び業績見込みを評価する枠組みを提供するものと確信しています。

タペストリー・インクは米国会計基準(GAAP)に従って情報を報告しています。経営陣が、非 GAAP 財務指標を、GAAP に基づいて作成された財務情報から切り離して単独で評価したり、その代用とすることは無く、投資家にそれを推奨するものでもありません。また、タペストリー・インクが用いた非 GAAP 指標はタペストリー・インク特有のものである場合があり、他社が用いる非 GAAP 指標とは異なる場合があります。

タペストリー・インクはグローバルに事業展開しており、財務業績は GAAP に基づいて米ドル建てで報告しています。タペストリー・インク及び各セグメントの純売上上の増減率は、外貨建て売上上の米ドル換算による為替変動の影響を算入・除外し、前四半期及び前年同期と比較して表示しています。タペストリー・インクは、前期の月平均の換算レートを使用して当期の純売上を現地通貨に換算することで恒常通貨ベースでの純売上を算出しています。

下記の連結セグメントデータ及び GAAP から非 GAAP への調整に記載されているセグメントの営業利益及びセグメントデータ補足の販売管理費は、報告書記載の販売費率及び営業利益率と同様に非 GAAP の指標とみなされます。これらの指標は、2025 年 6 月 28 日終了の第 4 四半期及び通期の買収及び売却の費用、組織効率化費用、減損について含む場合と含まない場合の両方で表示されており、2024 年 6 月 29 日終了の第 4 四半期及び通期の買収費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されています。また、営業利益(損失)、支払利息、法人税等、純利益(損失)、希薄化後 1 株当たり純利益(損失)は、2025 年 6 月 28 日終了の第 4 四半期及び通期の買収及び売却の費用、組織効率化費用、減損について含む場合と含まない場合の両方で表示されており、2024 年 6 月 29 日終了の第 4 四半期及び通期の買収費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されています。さらに、負債の消滅による損失は、2025 年 6 月 28 日終了の通期の買収及び売却の費用について含むものと含まないものの両方で表示されています。

タペストリー・インクは、非 GAAP の指標である調整後フリーキャッシュフローも提示しており、営業活動によって得られた(使用された)正味キャッシュフローから固定資産の取得額を差し引き、比較可能性に影響を与える項目である買収及び売却費用と組織効率化費用のうち、現金支出に該当し販売管理費として計上される費用と、比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の増減を加えて算出しています。タペストリー・インクは、調整後フリーキャッシュフローが、営業支出、事業への投資及び比較可能性に影響を及ぼす項目に対する資本支出後に利用可能なキャッシュを示す重要な流動性の指標だと考えています。また調整後フリーキャッシュフローはタペストリー・インクのキャッシュの創出力や支払能力を評価するために投資家にも有用であると考えています。タペストリー・インクの事業上の資金需要や債務が充足されれば、キャッシュは強固な財務基盤の維持、将来的な成長に向けた投資、株主への資本還元に使えます。

タペストリー・インクは非 GAAP の指標であるレバレッジ比率も提示しており、1 年内返済予定長期借入金と長期借入金を含む負債の合計である負債総額を過去 12 か月間の調整後 EBITDA で割って算出しています。調整後 EBITDA は、支払利息の総額、負債の消滅による損失、法人税等、減価償却費、クラウドコンピューティングの償却、株式報酬費用、買収及び売却費用、組織効率化費用、減損を含む比較可能性に影響を与える項目を除いた純利益(損失)です。タペストリー・インクは、レバレッジ比率は当社の盤石な財務基盤及び信用度を評価する重要な指標であり、投資適格格付けへのコミットメントを示す指標だと考えています。

負債の総額は、1 年内返済予定長期借入金と長期借入金から、現金及び現金等価物、短期投資を差し引いた負債総額として算出しています。

###

財務諸表 1: 連結損益計算書

タペストリー・インク

連結損益計算書

2025年6月28日及び2024年6月29日終了の四半期と年度

(単位: 百万ドル、ただし株当たりの数値を除く)

	(未監査) 下記期日に終了の四半期		(未監査) 下記期日に終了の年度	(監査済) 下記期日に終了の年度
	2025年6月28日	2024年6月29日	2025年6月28日	2024年6月29日
売上高	\$ 1,723.2	\$ 1,591.1	\$ 7,010.7	\$ 6,671.2
売上原価	408.1	399.9	1,721.8	1,781.7
売上総利益	1,315.1	1,191.2	5,288.9	4,889.5
販売管理費	1,898.6	956.2	4,873.9	3,749.4
営業利益(損失)	(583.5)	235.0	415.0	1,140.1
負債の消滅による損失	—	—	120.1	—
支払利息	14.8	30.5	85.4	125.0
その他の支出(収入)	(4.3)	3.7	(6.6)	3.2
税引前利益(損失)	(594.0)	200.8	216.1	1,011.9
法人税等(便益)	(76.9)	41.5	32.9	195.9
純利益(損失)	\$ (517.1)	\$ 159.3	\$ 183.2	\$ 816.0
1株当たり純利益(損失)				
基本	\$ (2.49)	\$ 0.69	\$ 0.84	\$ 3.56
希薄化後	\$ (2.49)	\$ 0.68	\$ 0.82	\$ 3.50
1株当たり純利益(損失)の算出で使用了株式数				
基本	207.8	230.0	216.8	229.2
希薄化後	207.8	234.7	222.5	233.2

財務諸表 2: 売上高内訳

タペストリー・インク 売上高内訳 2025年6月28日及び2024年6月29日終了の四半期と年度 (単位: 百万ドル) (未監査)					
下記期日に終了の四半期					
	2025年6月28日	2024年6月29日	増減率	恒常通貨ベースの増減率	
コーチ	\$ 1,425.1	\$ 1,250.4	14 %	13 %	
ケイト・スベード	252.6	290.1	(13)%	(13)%	
スチュアート・ワイツマン	45.5	50.6	(10)%	(10)%	
タペストリー合計	\$ 1,723.2	\$ 1,591.1	8 %	8 %	

下記期日に終了の年度					
	2025年6月28日	2024年6月29日	増減率	恒常通貨ベースの増減率	
コーチ	\$ 5,598.5	\$ 5,095.3	10 %	10 %	
ケイト・スベード	1,197.1	1,334.4	(10)%	(10)%	
スチュアート・ワイツマン	215.1	241.5	(11)%	(11)%	
タペストリー合計	\$ 7,010.7	\$ 6,671.2	5 %	5 %	

財務諸表 3 及び 4: 連結セグメントデータ及び GAAP から非 GAAP への調整

タペストリー・インク 連結セグメントデータ及び GAAPから非GAAPへの調整 (単位: 百万ドル、ただし1株当たりの数値を除く) (未監査)									
2025年6月28日終了の四半期					2025年6月28日終了の年度				
比較可能性に影響を与える項目					比較可能性に影響を与える項目				
GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用*	組織効率化 費用**	減損費用***	非GAAPベース (特異要因除外後)	GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用*	組織効率化 費用**	減損費用***	非GAAPベース (特異要因除外後)
売上総利益									
コーチ	1,119.6	—	—	1,119.6	4,372.5	—	—	—	4,372.5
ケイト・スベード	171.6	—	—	171.6	798.0	—	—	—	798.0
スチュアート・ワイツマン	23.9	—	—	23.9	118.4	—	—	—	118.4
売上総利益	\$ 1,315.1	\$ —	\$ —	\$ 1,315.1	\$ 5,288.9	\$ —	\$ —	\$ —	\$ 5,288.9
販売管理費									
コーチ	671.9	—	0.8	671.1	2,497.2	—	0.8	—	2,496.4
ケイト・スベード	1,035.8	—	2.9	854.8	1,567.2	—	5.7	854.8	706.7
スチュアート・ワイツマン	25.3	—	—	25.3	133.8	0.6	—	—	133.2
会社	165.6	5.1	8.5	152.0	675.7	111.9	10.7	—	553.1
販売管理費	\$ 1,898.6	\$ 5.1	\$ 12.2	\$ 854.8	\$ 1,026.5	\$ 4,873.9	\$ 112.5	\$ 17.2	\$ 854.8
営業利益(損失)									
コーチ	447.7	—	(0.8)	448.5	1,875.3	—	(0.8)	—	1,876.1
ケイト・スベード	(864.2)	—	(2.9)	(854.8)	(6.5)	(769.2)	(5.7)	(854.8)	91.3
スチュアート・ワイツマン	(1.4)	—	—	(1.4)	(15.4)	(0.6)	—	—	(14.8)
会社	(165.6)	(5.1)	(8.5)	(152.0)	(675.7)	(111.9)	(10.7)	—	(553.1)
営業利益(損失)	\$ (583.5)	\$ (5.1)	\$ (12.2)	\$ (854.8)	\$ 288.6	\$ 415.0	\$ (112.5)	\$ (854.8)	\$ 1,399.5
負債の消滅による損失									
支払利息	14.8	—	—	14.8	85.4	60.2	—	—	25.2
法人税等									
純利益(損失)	(75.9)	(0.8)	(1.9)	(129.7)	55.5	32.9	(80.1)	(129.7)	245.0
純利益(損失)	\$ (517.1)	\$ (4.3)	\$ (10.3)	\$ (725.1)	\$ 222.8	\$ 183.2	\$ (212.0)	\$ (13.9)	\$ 1,134.2
希薄化後1株当たり純利益(損失)									
の算出で使用した株式数 ⁽¹⁾	207.8	—	—	214.6	222.5	—	—	—	222.5
希薄化後1株当たり純利益(損失)	\$ (2.49)	—	—	\$ 1.04	\$ 0.82	—	—	—	\$ 5.10

* 先に中止したカプリ・ホールディングス・リミテッド買収計画及びスチュアート・ワイツマン事業売却に伴いタペストリー・インクが負担した費用

** 主に退職費用やテクノロジー費用に関連する組織効率化費用

*** ケイト・スベードの耐用年数を確定できないブランド無形資産及びのれんに関する減損費用

⁽¹⁾ 当四半期のGAAPベースの純損失により、希薄化後1株当たり純利益(損失)の計算に用いられるGAAPベースの株式数は希薄化の影響を受けず、結果的に希薄化抑制効果をもたらします。希薄化後1株当たり純利益(損失)の計算から除外された当四半期の希薄化の影響は約680万株です。

タペストリー・インク
連結セグメントデータ及び
GAAPから非GAAPへの調整
(単位:百万ドル、ただし1株当たりの数値を除く)
(未監査)

	2024年6月29日終了の四半期			2024年6月29日終了の年度		
	比較可能性に影響を与える項目			比較可能性に影響を与える項目		
	GAAPベース (報告書)	買収費用*	非GAAPベース (特殊要因除外後)	GAAPベース (報告書)	買収費用*	非GAAPベース (特殊要因除外後)
売上原価						
コーチ	969.0	—	969.0	3,875.4	—	3,875.4
ケイト・スペード	194.3	—	194.3	871.2	—	871.2
スチュアート・ワイツマン	27.9	—	27.9	142.9	—	142.9
売上総利益	\$ 1,191.2	\$ —	\$ 1,191.2	\$ 4,889.5	\$ —	\$ 4,889.5
販売管理費						
コーチ	580.2	—	580.2	2,224.3	—	2,224.3
ケイト・スペード	170.4	—	170.4	738.6	—	738.6
スチュアート・ワイツマン	37.2	—	37.2	164.1	—	164.1
会社	168.4	27.0	141.4	622.4	109.9	512.5
販売管理費	\$ 956.2	\$ 27.0	\$ 929.2	\$ 3,749.4	\$ 109.9	\$ 3,639.5
営業利益(損失)						
コーチ	388.8	—	388.8	1,651.1	—	1,651.1
ケイト・スペード	23.9	—	23.9	132.6	—	132.6
スチュアート・ワイツマン	(9.3)	—	(9.3)	(21.2)	—	(21.2)
会社	(168.4)	(27.0)	(141.4)	(622.4)	(109.9)	(512.5)
営業利益(損失)	\$ 235.0	\$ (27.0)	\$ 262.0	\$ 1,140.1	\$ (109.9)	\$ 1,250.0
支払利息						
	30.5	33.0	(2.5)	125.0	116.7	8.3
税引当金						
	41.5	(2.2)	43.7	195.9	(42.4)	238.3
純利益(損失)	\$ 159.3	\$ (57.8)	\$ 217.1	\$ 816.0	\$ (184.2)	\$ 1,000.2
希薄化後1株当たり純利益(損失)	\$ 0.68	\$ (0.24)	\$ 0.92	\$ 3.50	\$ (0.79)	\$ 4.29

* 先に中止したカプリ・ホールディングス・リミテッド買収計画に伴いタペストリー・インクが負担した費用

財務諸表 5: 連結(要約)貸借対照表

タペストリー・インク
連結(要約)貸借対照表
2025年6月28日及び2024年6月29日現在
(単位: 百万ドル)

	(未監査) 2025年6月28日	(監査済) 2024年6月29日
資産		
現金及び現金等価物、並びに短期投資	\$ 1,119.6	\$ 7,203.8
売掛金	239.3	228.2
棚卸資産	860.7	824.8
その他流動資産	509.6	546.9
売却目的で保有する資産	176.4	—
流動資産合計	2,905.6	8,803.7
有形固定資産(減価償却後)	489.5	514.7
オペレーティングリース使用权資産	1,331.0	1,314.4
その他固定資産	1,854.4	2,763.5
資産合計	<u>\$ 6,580.5</u>	<u>\$ 13,396.3</u>
負債及び資本		
買掛金	\$ 456.1	\$ 452.2
未払債務	736.9	656.3
短期オペレーティングリース負債	299.0	299.7
1年内返済予定長期借入金	16.7	303.4
売却目的で保有する負債	48.2	—
流動負債合計	1,556.9	1,711.6
長期借入金	2,377.9	6,937.2
長期オペレーティングリース負債	1,205.6	1,224.2
その他負債	582.3	626.4
株主資本	857.8	2,896.9
負債及び資本合計	<u>\$ 6,580.5</u>	<u>\$ 13,396.3</u>

財務諸表 6: 連結(要約)キャッシュフロー計算書

タペストリー・インク
連結(要約)キャッシュフロー計算書
2025年6月28日及び2024年6月29日終了の年度
(単位: 百万ドル)

	(未監査) 2025年6月28日	(監査済) 2024年6月29日
営業活動によるキャッシュフロー		
当期純利益(損失)	\$ 183.2	\$ 816.0
当期純利益から営業活動によるキャッシュフローへの調整		
減価償却費	162.9	174.0
減損費用	854.8	—
負債の消滅による損失	120.1	—
クラウドコンピューティング契約の償却	62.0	55.0
その他の非現金項目	(127.1)	42.7
営業資産及び負債の変動額	(39.3)	167.9
営業活動から生じた(に使用した)現金	1,216.6	1,255.6
投資活動によるキャッシュフロー		
有価証券の取得	(1,886.4)	(2,713.0)
投資有価証券の償還及び売却による収入	2,923.1	1,676.3
固定資産の取得	(122.7)	(108.9)
その他	—	103.7
投資活動から生じた(に使用した)現金	914.0	(1,041.9)
財務活動によるキャッシュフロー		
配当金の支払	(299.3)	(321.4)
自己株式の取得	(1,718.7)	—
未決済の自社株買い	(300.0)	—
社債の発行による収入(割引後)	2,248.1	6,089.5
負債消滅費用の支出	(63.5)	—
負債の返済	(7,163.3)	(468.8)
その他	121.5	(84.9)
財務活動から生じた(に使用した)現金	(7,175.2)	5,214.4
為替相場変動の現金及び現金等価物に対する影響	26.3	(12.2)
売却目的で保有する資産に分類される現金を含む現金及び現金等価物の純増(純減)	(5,018.3)	5,415.9
減算: 売却目的で保有する流動資産に分類される現金の純増(純減)	(23.7)	—
現金及び現金等価物の純増(純減)	(5,042.0)	5,415.9
現金及び現金等価物の期首残高	\$ 6,142.0	\$ 726.1
現金及び現金等価物の期末残高	\$ 1,100.0	\$ 6,142.0

財務諸表 7: 調整後フリーキャッシュフロー GAAP から非 GAAP への調整

タベストリー・インク
調整後フリーキャッシュフロー
GAAPから非GAAPへの調整

2025年6月28日及び2024年6月29日終了の四半期と年度
(単位: 百万ドル)
(未監査)

	下配期日に終了の四半期		下配期日に終了の年度	
	2025年6月28日	2024年6月29日	2025年6月28日	2024年6月29日
営業活動による正味キャッシュフロー (GAAP)	\$ 446.8	\$ 256.0	\$ 1,216.6	\$ 1,255.6
固定資産の取得	(35.3)	(46.2)	(122.7)	(108.9)
比較可能性に影響を与える項目: 買収及び売却費用	3.3	60.0	154.6	226.6
比較可能性に影響を与える項目: 組織効率化費用	9.7	-	14.0	-
比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の変動				
未払負債	1.0	68.1	98.6	(100.6)
その他の固定資産	-	0.3	(11.9)	11.9
その他の負債	-	-	-	-
買掛金	(1.1)	-	5.3	(7.0)
調整後フリーキャッシュフロー (非GAAP)	\$ 424.4	\$ 338.2	\$ 1,354.5	\$ 1,277.6

調整後フリーキャッシュフローは、営業活動によって得られた(使用された)正味キャッシュフローから固定資産の取得額を差し引き、比較可能性に影響を与える項目である買収及び売却費用と組織効率化費用のうち、現金支出に該当し販売管理費として計上される費用と、比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の増減を加えて算出しています。

タベストリー・インクは2025年度第4四半期に調整後フリーキャッシュフローの定義を更新し、比較可能性に影響を与える特定の項目(主に負債の消滅による損失)を除外しました。更新された定義に基づき、2024年12月28日終了の四半期及び2025年3月29日終了の四半期の調整後フリーキャッシュフローはそれぞれ7億7,150万ドルと1億1,760万ドルでした。2024年12月28日及び2025年3月29日終了の四半期における従前報告の調整後フリーキャッシュフローはそれぞれ8億9,080万ドル、1億3,460万ドルでした。

財務諸表 8: 調整後 EBITDA 及びレバレッジ比率 GAAP から非 GAAP への調整

タベストリー・インク
2025年6月28日終了の過去12か月(TTM)の調整後EBITDA及び2025年6月28日現在のレバレッジ比率
GAAPから非GAAPへの調整
(単位: 百万ドル)
(未監査)

	下配期日に終了の四半期				TTM
	2024年9月28日	2024年12月28日	2025年3月29日	2025年6月28日	2025年6月28日
純利益(損失): (GAAP)	\$ 186.6	\$ 310.4	\$ 203.3	\$ (517.1)	\$ 183.2
以下、調整項目					
支払利息	30.7	24.5	15.4	14.8	85.4
負債の消滅による損失	—	120.1	—	—	120.1
法人税等	39.1	34.9	35.8	(76.9)	32.9
減価償却費	40.9	40.9	38.0	43.1	162.9
クラウドコンピューティングの償却	14.0	14.6	15.0	18.4	62.0
株式報酬費用	19.1	21.8	24.2	22.2	87.3
比較可能性に影響を与える項目: 買収及び売却費用	33.4	55.4	18.6	5.1	112.5
比較可能性に影響を与える項目: 組織効率化費用	—	—	5.0	12.2	17.2
比較可能性に影響を与える項目: 減損費用	—	—	—	854.8	854.8
調整後EBITDA (非GAAP)*	\$ 363.8	\$ 622.6	\$ 355.3	\$ 376.6	\$ 1,718.3
2025年3月29日現在の負債総額 **				\$	2,394.6
2025年3月29日現在のレバレッジ比率 ***					1.4

* 調整後EBITDAは、支払利息の総額、負債の消滅による損失、法人税等、減価償却費、クラウドコンピューティングの償却、株式報酬費用、比較可能性に影響を与える項目の買収及び売却費用、組織効率化費用、減損費用を除いた純利益(損失)です。

** 負債総額には2025年6月28日現在の1年内返済予定長期借入金と長期借入金が含まれます。

*** レバレッジ比率は、2025年6月28日現在の負債総額を2025年6月28日までの過去12か月間の調整後EBITDAで割って算出しています。

財務諸表 9: ブランド毎の店舗数

<u>タペストリー・インク</u> 店舗数 2025年3月29日及び2025年6月28日現在 (未監査)				
直営店舗数:	2025年 3月29日現在	出店数	(閉店数)	2025年 6月28日現在
<u>ユーティ</u>				
北米	324	2	(2)	324
海外	599	15	(7)	607
<u>ケイト・スペード</u>				
北米	192	3	(6)	189
海外	175	1	(5)	171
<u>スチュアート・ワイツマン</u>				
北米	29	—	(1)	28
海外	57	—	(5)	52

<u>タペストリー・インク</u> 店舗数 2024年6月29日及び2025年6月28日現在 (未監査)				
直営店舗数:	2024年 6月29日現在	出店数	(閉店数)	2025年 6月28日現在
<u>ユーティ</u>				
北米	324	4	(4)	324
海外	606	37	(36)	607
<u>ケイト・スペード</u>				
北米	197	7	(15)	189
海外	181	12	(22)	171
<u>スチュアート・ワイツマン</u>				
北米	34	—	(6)	28
海外	60	3	(11)	52

###